



ト ッ プ ツ ア ー 株 式 会 社
TOPTOUR CORPORATION

2012

Communication on Progress

対象期間：2012 年 5 月～2013 年 5 月

国連の提唱する人権、労働、環境、及び腐敗防止に関する普遍的原則を進める『国連グローバル』コンパクトに、当社は 2012 年 5 月から参加しています。社内・外における積極的な CSR 活動の取組みを通じて、グローバル企業として責任ある経営を推進し、持続可能な社会づくりに貢献してまいります。

2013 年 5 月 23 日

代表取締役社長 石川邦大

人権分野に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標
2005 年 3 月より、コードプロジェクト「ユニセフ・UNWTO のなど」が進める、「子ども買春防止のための旅行・観光業界行動倫理規範 (Code of Conduct)」に参加を継続	ツアー商品・ホームページなどでプロジェクト参加を表明し、お客様に対してプロジェクトの目的を説明	引続き活動を継続
2010 年から JCV（世界の子供にワクチンを日本委員会）への寄付活動を継続	JCV への寄付を通し、途上国の子供たちにワクチンを贈った。 100 万円を寄付、及び当社が実施するツアーの収益の一部を寄付 ホームページ上で活動を報告	引続き活動を継続
社内ホットラインの設置（上司に相談できない職場での悩みセクハラ等の人権問題を相談する） 全従業員に直通電話番号を記載したヘルプラインカードを配布。ID カードとあわせて常時携帯とした。	社員がいつでも周囲を気にせずに相談できる環境をつくった	引続き継続するとともに、相談者の秘密厳守の徹底をはかる

労働に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標
全従業員の定期的な健康診断の実施（年 1 回全従業員の定期健康診断を実施）	従業員の健康管理の維持に努める	引続き実施する
ES(従業員満足度向上)委員会を中心に、労働環境の改善	従業員満足のための施策実施 従業員・家族宿泊優待制度を実施	全従業員への浸透と有給休暇取得 奨励で利用率の向上を図る。
障害者雇用の促進	全従業員の 1.8%を雇用	引続き 1.8%を維持
全事業所のオフィス環境の見直し、必要に応じた移転計画を策定	一部計画を実施した	2015 年までに残りの計画を実施

環境に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標
ペットボトルキャップの回収活動を実施する	各事業所ごとにペットボトルキャップの回収活動を実施し、集めたキャップで JCV にワクチンを寄付	通年を通して実施
スポーツ大会等多くの人が集まる場所でごみの分別活動を実施	11 月湘南国際マラソン大会(3 万 2 千人参加) で、ボランティアとしてごみの分別回収をアピール	同様の取り組みを全国各地に拡げていく

腐敗防止に関する活動報告

本年度の活動目標・内容	結果・評価	来年度の活動目標
反社会的勢力との取引を一切禁止する社内規定を策定。取引業者、顧客に対して事関係の有無を調査	取引業者・顧客の反社会的勢力との関係の有無を調査した。必要に応じて相互に覚書を交わした。	引続き実施
企業倫理ヘルプラインを設置、社内の腐敗防止に努める	当社担当弁護士と専用ホットラインを設け徹底はかった。	引続き実施

その他の活動報告

- ・ 2011 年東日本大震災の復興支援のためのボランティアツアーを継続的に募集、また社内ボランティアを実施
- ・ 岩手県陸前高田市で、震災復興イベント「ツールド・三陸・イン・陸前高田」を実施

この Communication on Progress の報告内容をどのようにステークホルダーに伝えますか。

グローバルコンパクトのウェブサイトに掲載する

以上